

防災教育チャレンジプランとは、全国で取り組まれている防災教育の場の拡大や質の向上に役立つ共通の資産を作ることを目的に、新しいチャレンジをサポートする事業です。毎年実践団体を募集し、採択された団体には、防災教育チャレンジプランのアドバイザーが相談を受ける等の支援を行っています。林春男委員長（京都大学防災研究所）をはじめとする防災教育に関わる専門家や団体の代表、教員等で構成される実行委員会が運営しています。

防災教育チャレンジプランのホームページには、これまでに実践してきた団体の報告が、プログラム内容や進め方、資料等を含めて掲載されています。この報告を、「中学生」「教科活動」といった対象やプログラムの種類等で検索することができます。

また、リンク集には、基礎的な知識やデータを得られるページ、教材や体験施設等についてのページ等のリンク先が多数掲載されています。

<http://www.bosai-study.net/top.html>



地図を持ちながら実際に地域を歩き、消火器やAED、消火栓、避難場所、備蓄倉庫などがある場所を記入していきます。災害が発生した時に危険と思う場所の写真を撮ることもあります。学校や活動場所に戻ってから、模造紙やパソコンを使ってマップを完成させ、できあがったマップを発表して参加者で共有します。小学生から大人まで、様々な年齢層に合わせた実施が可能であり、具体的な対策や、改善すべき点について話し合うことで、地域の安全や防災について具体的に提案していくことにもつながります。



過去に作成したマップとどのように変わったか調べる、作成したマップを地域の施設や町内会の掲示板に貼る等、事後学習や地域啓発に活用することもできます。

## 「ぼうさい探検隊」について



ぼうさい探検隊 実施キット

上記の地域防災マップづくりを「ぼうさい探検隊」として推進している日本損害保険協会では、毎年「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を行っています。

日本損害保険協会HPの「防災教育情報」から、活動のヒントをまとめた「実施マニュアル」がダウンロードできるほか、半日または一日で実施する場合の事前準備内容や、当日の進行スケジュール案なども閲覧できます。コンクールに参加すると、マップづくりに必要な文房具などをまとめた「実施キット」が無償で提供され、参加賞などもありますので、是非活用してみてください。

<http://www.sonpo.or.jp/protection/bousai/>

## 情報クリップ

**BumB**  
東京スポーツ文化館

### ■小学生の夏休み一泊二日「大江戸探検倶楽部」

ガイドと都内を巡りながら伝統文化・産業文化を体験し「ふるさと・東京」の郷土としての魅力をさぐり、オリジナル映像を作成します。※各コース落語体験付き。

日 時：①8月7日(火)～8日(水)  
(風鈴絵付け体験と浅草界隈)

②8月22日(水)～23日(木)(和船体験と両国界隈)

対象者：小学4～6年各回20名。応募者多数の場合抽選。

参加費：①6,500円、②5,500円(1泊4食、材料費、保険料込)。

申込み：7月18日(消印有効)までにハガキかFAXに住所・氏名・性別・学年・電話・希望回を書き、右記問合せ先へ。

